

秋田県奨学金返還助成金 交付申請書

令和 年 月 日

（あて先）秋 田 県 知 事

申請者 住 所
氏 名
電話番号（携帯）

私は、奨学金の返還を行い、就労・定住の要件を満たしていますので、令和 年度において、次のとおり助成金を交付されるよう申請します。

- 1 助 成 金 の 名 称 秋田県奨学金返還助成金
- 2 助 成 金 申 請 額 ￥ _____ 円
- 3 事 業 の 実 施 期 間 _____ 年 月 1 日 ～ _____ 年 月 末 日
（認定通知（1 認定内容の「助成対象となる返還期間」）を参考にご記入ください。）
- 4 奨 学 金 返 還 実 績 等 奨学金返還実績等報告書（下表）に記載のとおり

【奨学金返還実績等報告書】

勤 務 先	名称（氏名）		
	勤務先所在地（住所）	〒	
	特定業種 該当・非該当の別	該当 ・ 非該当	
対 象 奨 学 金	名 称		
	貸与金額	総額 円	
	貸与期間	年 月 1 日 ～ 年 月 末 日	
	返還期間	年 月 1 日 ～ 年 月 末 日	
助 成 の 区 分 等	助成の区分・助成率	一般分 2／3 ・ 未来創生分 1 0／1 0	
	助成金の支払期間	1 年間 ・ 2 年間 ・ 3 年間	
	助成金交付申請に係る 返還期間	返還実績額（A）	助成金交付申請額（B） （※千円未満の金額は切捨）
	年 月～ 年 月	円	円

※認定通知書（1 認定内容）を参考にご記入ください。

【様式作成上の留意事項】

※ 返還実績額（A）の欄には、交付申請に係る返還期間における実際の返還額を記載してください。

※ 助成金交付申請額（B）の欄は、次のようにして算出した金額（いずれも、千円未満の金額は切捨）を記載してください。

① 「一般分」の方：（A）の金額に 2/3 を乗じた金額（ただし、上限額は 1 3 万 3 千円）

※千円未満の金額は切捨

② 「未来創生分」の方：（A）の金額に 10/10 を乗じた金額（ただし、上限額は 2 0 万円）

※千円未満の金額は切捨

【その他】

この様式による交付申請は、助成対象者認定通知書（変更の通知を受けている場合は、その通知書）に記載された期限までに行ってください。期限までに交付申請が行われない場合、助成金を受けられないことがあります。

○奨学金返還実績等報告書欄の助成の区分等の「返還実績額（A）」について

※入学時に借り入れした一時金（入学時特別増額貸与奨学金など）は、助成の対象外になりますので、その場合の「返還実績額（A）」の算出方法は、次のとおりです。

$$[\text{割賦金} \times ((\text{貸与総額} - \text{特別増額貸与奨学金}) / \text{貸与総額})] \times 12 \text{ 月分 (支払実績月数)}$$

注) [] の計算で生じた 1 円未満の金額は切り捨てです。

例 割賦金 16,119 円 貸与総額 3,380 千円 特別増額貸与奨学金 500 千円で

12 月分を返還した場合

$$[16,119 \text{ 円} \times ((3,380 \text{ 千円} - 500 \text{ 千円}) / 3,380 \text{ 千円})] \times 12 \text{ 月分} = 164,808 \text{ 円}$$